

# たくましく心温かな中洲の子



- ◆ 令和元年8月30日（金）
- ◆ 諏訪市立中洲小学校

## 子どもたちの元気な声が学校に戻りました。

23日（金）はあいにくの雨になってしまいました。子どもたちがたくさんの荷物を持って来なければならずとても心配でしたが、保護者の皆様のご配慮で初日が無事スタートしましたことに感謝申し上げます。子ども達の元気な声が響き、また学校がスタートしました。1学期のまとめに向け、気持ちを新たにみんなで力を合わせて頑張っていきます。

夏休み中の作品 力作揃い⇒



### 【海洋プラ問題に関するアンケートをご紹介します。】

プラゴミ問題へのアンケート、夏休み中課題がたくさんあるのにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。お寄せいただいた貴重なご意見を紹介させていただきます。お時間のある時にお子さんと話題にさせていただいたり、ご家族で取り組めることをやっていっていただけたらと思います。お読みいただいた感想や、実践してみたことなど、今後とも校長までお寄せいただけたら幸いです。（アンケートに名前欄を作りませんでした。ご記名いただいた方、ありがとうございました。）

#### 1 プラスチックゴミを減らすために日頃から心がけていること

- ・ポイ捨てはしない。川や道などに捨てずゴミ箱に捨てる。
- ・外で出たゴミは必ず持ち帰る。（アメなどの個包装の袋の角部分も落とさない）
- ・きちんと分別して捨てる。
- ・プラスチックゴミの仕分けをきちんとしている。
- ・ビニール袋の無駄遣いはしない。買い物の時はマイかご・マイバッグを持って行く。
- ・ラップは使わずタッパーにするなど気をつける。
- ・出かける時はマイボトル持参。
- ・プラ製品（包み）が少ないものを購入するようにしている。
- ・シャンプー等、詰め替え用を使う。
- ・リサイクルする。リサイクルに出す。資源ゴミに出す。



#### 2 夏休み中に取り組んだこと

- ・いつもマイバッグ、マイボトルを持ち歩くことを心がけているので、普段通りに行った。
- ・プラゴミを捨てる前に、リサイクル出来るプラスチックがあるか確認する。
- ・使ったレジ袋を次に使う。
- ・捨ったり使用したりしたプラ等の資源ゴミは、リサイクルに出すようにした。
- ・出かけた時は、ゴミをきちんと持ち帰る。
- ・大きなことは出来ないが、ゴミを持ち帰るという当たり前の事からきちんとやりたい。
- ・ネットで海洋プラゴミ問題について調べてみた。カメの鼻に、ストローが詰まっていた。
- ・海に行ってプラスチックゴミがあったら、ゴミ捨て場に入れるか、持ち帰る。

### 3 プラゴミ問題や環境問題について、考えること

- ・ 私たち一人一人が気にしていかないといけないことだと思う。
- ・ ポイ捨てをしない。プラスチックのストローなどを、絶対その辺に捨てない。
- ・ 再利用できるようにする。
- ・ きちんとゴミを分別すれば資源としてリサイクルすることができるから、ゴミを分別することが大事だと思う。
- ・ 当たり前ですが、みんなが海のために、プラゴミを出来るだけ出さずにすればいいと思います。
- ・ プラゴミが増えると魚が死んでしまうし、ゴミが増えて水が汚くなると思うから減らしたい。
- ・ 同じ生き物として協力をしていきたいと思う。
- ・ 【疑問】プラスチックの材料（石油）がなくなったらどうやってつくるの？



〈保護者の方から〉

- ・ ニュースでプラゴミを食べて動物達が亡くなっている事などを知りました。プラゴミを海に流したり、道に捨てないでリサイクルをしてほしいと思いました。
- ・ 以前は小さなプラスチックゴミは捨てていました。でも、今はしっかりと分別するようになりました。自分の子ども達にも今からしっかりと分別できるように一緒にやっていきたいです。今回の資料も一緒に読みました。授業などでも積極的に取り組んで頂けると良いのかなと思いました。
- ・ 野生動物が誤って飲み込んでしまったり、体にかまったりしている姿を見ると、悲しいし動物に対して人間の一人として私自身が申し訳ないと思う。
- ・ ちょうど先日、タイでジュゴンの赤ちゃんがプラゴミによる腸の炎症で亡くなったという新聞記事があり、子どもと読みました。…（中略）…大切な生き物が姿を消していく原因にもなっているという事実が少しでも心に留まってくれたらと思います。
- ・ 死んだジュゴンの赤ちゃんのお腹の中からプラゴミが出てきたとニュースでやっていました。ストローやペットボトルなど、以前はとても気軽に使っていましたが、そういう時代は終わりにするべき。一人の人が捨てたプラゴミがマイクロプラスチックとなって、ゆくゆくは人間に返ってくることを知らなければいけないと思う。
- ・ 夏休み中、上越市の海へ遊びに行き水族館「うみがたり」へ寄りました。ちょうど「海のゴミ展」をやっていて、直江津の海岸のゴミがそのまま展示されていました。ほんのごく一部のものですが、すごい量と種類。お便りで鯨のお腹から大量のプラが出て来たことを伝えていただきました



が、プラの輪っかが引っかかり口を開けられないアザラシや、プラゴミが羽に引っかかり飛ぶことができない鳥などの写真もありました。心が痛みます。自然や生き物に申し訳ないですね。ちょうど夏休み初日でしたので、息子と一緒に見ることができ、考えることができ、よかったです。日々、できる事から続けていこうと思います。自然のため地球のため、それは人の命のためでもありますね。

### \*\*\* 中洲小学校の子ども達のよさを最大限に引き出せるように \*\*\*

夏休みの作品を見ようとフリータイムに校内を回ると、たくさんの子が話しかけて来てくれます。自分の作品を説明したり、友達作品の良さを伝えてくれたりします。月曜日の朝校長講話の中で、「うちにはエアコンがないので、夏休み中子どもと扇風機を奪い合って生活していた。」とついうっかり話をすると、「家は何階なの？」とか「大変だったね、校長先生。」とか、中には「頑張ってるね。」と手紙を持ってきてくれる子もいて、中洲小の子ども達の素直さや優しさに改めてまた嬉しくなる毎日です。「たのしくわくわくして、自分から進んで授業に取り組もう」という話に対しても、すぐに「今日の1時間目の授業がとても楽しかった。」などと伝えてくれる子もいて、たくさんある中洲小学校の子ども達のよさを大事にしながら、それを最大限に生かせるように取り組んでいきたいという気持ちを、改めて強くもった夏休み明けです。季節の変わり目、体調には気をつけて。